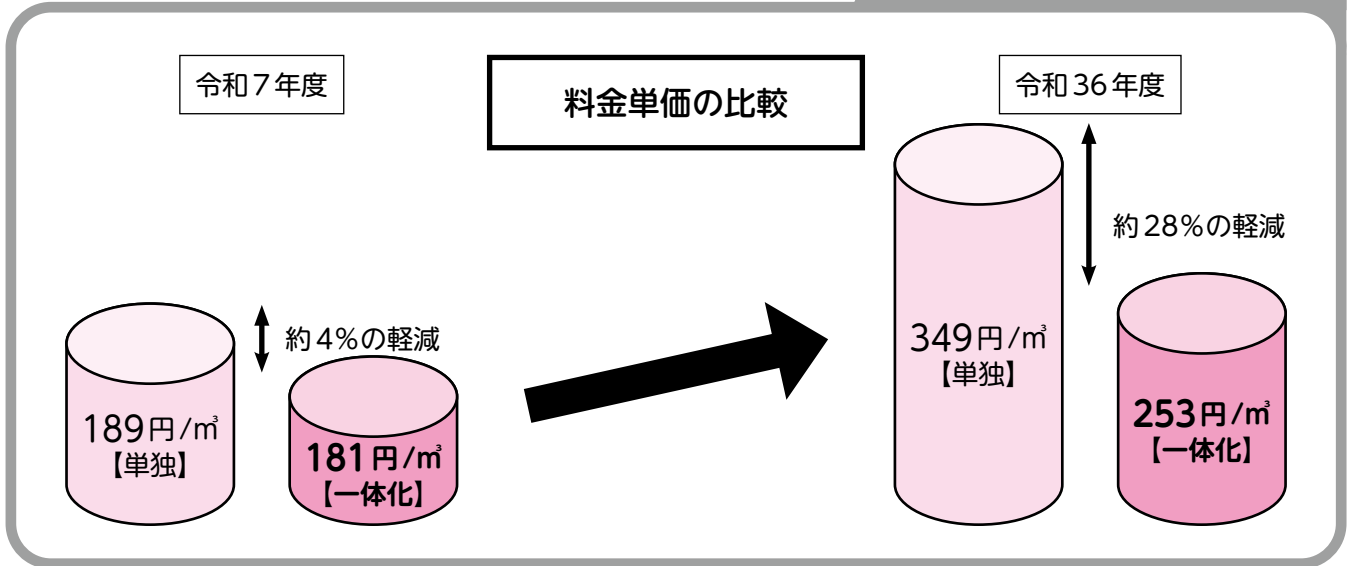


◆ 水道料金が抑えられます

単独経営と、一体化に参加した場合との水道料金について、今後30年間の試算を行ったところ、一体化に参加した場合、料金が抑えられる結果となりました。

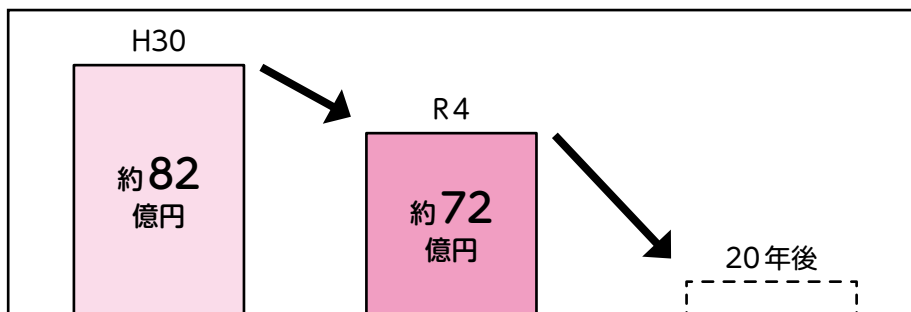
30年後のシミュレーション



※水道料金は、口径によって異なります。料金単価は、すべての口径の平均単価です。

◆ 水道の貯金 (内部留保資金) は、減っています

平成30年度末 約82億円 ⇒ 令和4年度末見込 約72億円



※浄水場の更新による減少で44.6億円。
※古い水道管の取替による減少で年間約3億円。

4年間で約10億円、貯金は減りつつあります。これは、漏水事故等を防ぐため、古い水道管の取替を積極的に進め、そのために貯金を使うからです。このままでは、20年後には、貯金なくなる恐れもあります。

しかし、一体化に参加すれば、貯金をすべて企業団に引き継いでも、これまで以上に古い水道管の取替のための資金が配分されることとなります。

一体化に参加しても、災害時に必要な自己水源である市内の昭和浄水場が存続更新され、優先的な資金配分等により老朽化した水道管の改修も促進されます。これらを総合的に判断し、安全で安心な水道水を少しでも安く提供していくために、**県域水道一体化に参加することが、市民にとって有益な選択であると判断しました。**

一体化参加についての市民説明会を開催します。

日時 = 1月22(日) 14時～

場所 = DMG MORI やまと郡山城ホール レセプションホール

問合せ = 業務課 (☎53-3661)